



ずししかんきょうかいぎ ニュース

2020年10月号

ずしし環境会議は逗子市が掲げる環境基本計画のなかの行動指針にもとづき、ごみ問題、二酸化炭素削減、自然・景観において逗子市の環境への働きかけを行う手立てとして、ごみ問題部会、二酸化炭素削減部会、まちなみと緑の創造部会の3つの分科会に分かれて活動しています。今年度前半は、コロナウイルス対策で3部会とも通常の活動を余儀なく中止しています。



二酸化炭素削減部会 ニュース

地球温暖化の主な原因である二酸化炭素の削減のための活動を続けています。

◇◇◇令和元年かながわ地球環境賞受賞◇◇◇

約20年の歴史をもち、逗子市で2件目のかながわ地球環境賞（神奈川県と神奈川地球環境保全推進会議）を令和元年度に二酸化炭素削減部会が受賞しました。

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/cnt/f530926/>

◇◇◇市内 A 小学校で地球温暖化について出前授業◇◇◇

講座名 「楽しく実験。見つけよう私にできるエコ」

期日 2020年2月12日(水)～13日(水)

ねらい・対象 5年生4クラス……各クラス34名、各2校時、講義+実験・体験

- ① 地球温暖化は自分達の問題として感じてもらう。
- ② エネルギーの大切さを体感すると同時にエネルギー等に関心を持ってもらう。
- ③ 自分達で出来る省エネの方法を知り、行動に繋げてもらう。

成果 活発な授業ができ、感想文や省エネチェックシート等でのフォローもできました。

◇◇◇市内中学校で地球温暖化について出前授業◇◇◇

講座名 「地球温暖化の現状と対策」

期日 A 中学：2020年2月25～27日、B 中学：2020年1月16日

対象 A 中学3年生・5クラス、B 中学2年生・2クラス

C 中学校3年生は3月3日の予定でしたがコロナ禍のため中止となりました。

ねらい 講義と実験で2校時の授業

- ① 地球温暖化を自分達の問題として、考えてもらう。
- ② 温暖化対策として、省エネと再生可能エネルギーへの理解を深めてもらう。
- ③ これからの地球温暖化に対する自分自身の行動を、考えてもらう。

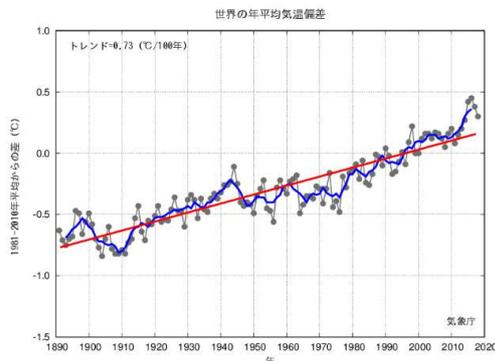
成果

積極的に実験に取り組んでもらえ、感想文や省エネチェックシート等でフォローもできました。

◇◇◇地球温暖化について考える◇◇◇

1. 地球温暖化の現状

地球が温暖化していると言われていますが、現状はどの程度なのかご存知ですか。世界の平均気温は、下図⁽¹⁾のように 18 世紀の産業革命以来すでに 1.0°C 上昇しています。



詳しくは URL① で確認下さい。

2. 影響は？

温暖化による気候変動はどうか、URL②で「地球温暖化！今、何が起きているのか」をご覧ください。

2100 年の天気予報を URL③ で見て下さい。身近の兆候としては、2019/10 の 19 号台風では大水害があり、2019/9 の 15 号台風では大停電がありました。また、2018/6 末には、西日本豪雨で大災害が発生しました。

3. なぜ温暖化したのか

二酸化炭素(CO₂)やメタンのようなガスを「温室効果ガス」と言います。太陽のエネルギーを受けた地球は、宇宙へ赤外線の色で熱を放出しています。温室効果ガスは、この熱の一部を吸収してまた地球へ戻しますこのため温室効果ガスが無いと、地球の平均気温は約-19°C となってしまいますが、温室効果ガスが適度に存在するため、現在は約 15°C になっています。この温室効果ガスが増えすぎると大気温度が上昇してしまうのです。URL④で資料集1「地球温暖化のしくみ」をご覧ください。

4. なぜ温室効果ガスが増えたのか

地球誕生以来、動植物が石油・石炭・天然ガス等の形で、地下に蓄えてきた「炭素」を火力発電所の燃料や自動車用ガソリン等として燃すことにより、CO₂を大気に排出してきたからです。URL②で「CO₂ 循環のしくみ」をご覧ください。

5. 2100 年にはどうなっているの？

2100 年までの地球の大気温度の変化をシミュレーションした結果、対策をしないと 2100 年までに最大 4.8°C 上昇すると予測されています。適切な温暖化対策をした場合としない場合のシミュレーション結果は URL②から「地球シミュレーター～RCP2.6 と 8.5 比較」をご覧ください。

6. 家庭から排出されている CO₂ は？

2018 年度の日本の家庭一世帯当たりの CO₂ 排出量は、約 4.2t です。内訳は下図⁽²⁾の通りです。これを見ると、

ガソリン+軽油=自動車: 25.5%
ガス+灯油=暖房・炊事: 21.5%
電気由来: 46.7%

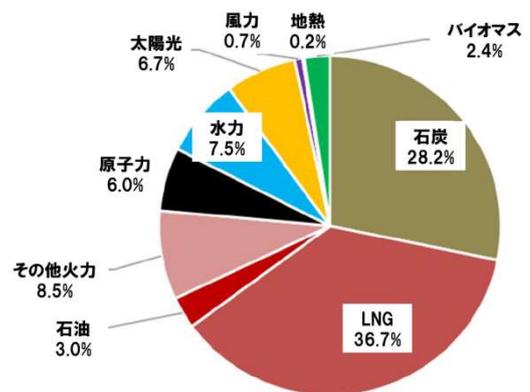
となり、上記 3 項目の合計は 93.7% となります。



電気由来の CO₂ が多いのは、2018 年の電源構成が下図⁽³⁾の通りで、

火力発電 76.45%
再生可能エネルギー 17.5%

となっているからです。



7. 対策は？

上記の図から下記のような見方が出来ます。即ち、オール電化+電気自動車で、再生可能エネルギーで創った電気を使えば、今すぐにも家庭の CO₂ の 90%以上の削減が可能となります。

8. パリ協定とは？

2015 年 12 月にパリ協定が結ばれました。その内容は、次のとおりです。

- ① 気温上昇を 2.0°C 未満に、できれば 1.5°C 未満とすることが目標
- ② そのために、CO₂ の排出を今世紀末に実質ゼロにする。

詳しくは URL⑤ をご覧ください。

(注) 添付表の URL 部をクリックすると net に繋がります。

9. 日本の目標は？ (2020/3/31 現在)

- ① 2030 年度に 2013 年度比 26%削減
内、家庭部門は 40%削減
- ② 2050 年までに 80%削減
2030 年の電源構成目標は下表⁽⁴⁾を参照下さい。
これから見直しがなされます。

再生可能エネルギー	22%~24%程度
原子力	22%~20%程度
LNG	27%程度
石炭	26%程度
石油	3%程度

詳細は URL⑥を参照下さい。

10. 気温上昇 1.5℃以下にするには？

IPCC は気温上昇を 1.5℃以下にするメニューとして以下を提案しています。

人為的 CO₂ 排出を

- ① 2030 年までに 2010 年末から 45%削減
 - ② 2050 年までに実質ゼロとする必要がある
- 詳細は、URL⑦を参照下さい。

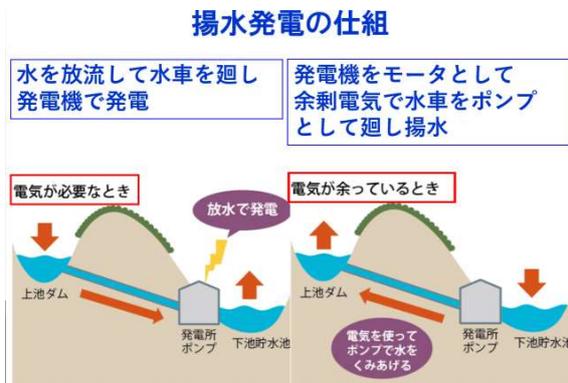
11. 再生可能エネルギー

再生可能エネルギーとは、太陽光・風力・地熱・水力・バイオマスのようなエネルギー源として永続的に利用できるものと定義されています。再生可能エネルギー特に主力である太陽光や風力の最大の欠点・問題点は、お天気がかきであることです。太陽が照らない夜間は発電できない太陽光・風が吹かなければ発電出来ない風力です。

詳しくは URL⑧を参照下さい。

12. 再生可能エネルギーを蓄える！

余った電気を蓄えるには、蓄電池や揚水発電があります。揚水発電の原理は、下図⁽⁵⁾の通りです。



さらに、日本が力を入れているのが、水素の活用【水素戦略】です。

- ✓ 余った電気で水を電気分解
- ✓ できた水素をタンクに貯蔵
- ✓ 必要な時に水素を燃料に電気を創る
(燃料電池)

13. 今出来ること

再生可能エネルギーへの転換前にすぐ
来ること。それが、「省エネ」です。

- ① 使い方を考える
- ② エネルギー消費の少ない高効率の電気製品を使う
- ③ 家の構造を断熱・密閉して熱の出入りを減らす。
【ネットゼロエネルギーハウス(ZEH)】
- ④ CO₂ 排出量の少ない電力会社を選ぶ。
ZEH については URL⑨を参照下さい。

14. もっと詳しく知りたい方

下記」の URL をご覧下さい。

- ☆ 気候変動への挑戦(ダイジェスト) URL⑩
- ☆ 国立環境研 江守さんの講義 URL⑪
- ☆ 水素・燃料電池戦略 URL⑫

◇小学生向け(チョット古いものもあります)

- ✓ 再生可能エネルギー URL⑬
- ✓ 見てなっとく風力発電 URL⑭
- ✓ 水力発電(揚水発電) URL⑮
- ✓ 地熱発電 URL⑯

挿入図引用元

- (1) 気象庁 HP より作成
- (2) 全国地球温暖化防止活動推進センターすぐ
使える図面集より作成
- (3) 環境エネルギー政策研究所 HP より作成
- (4) 資源エネルギー庁 HP より作成
- (5) エコめがね HP より作成

執筆者

荒木(二酸化炭素削減部会 部会サポーター)

★キエーロやコンポストを使っている方々へ

- ◆ キエーロなど使って、微生物で生ごみを堆肥化処理すると異臭が発生することがあります。
- ◆ この時、キエーロなどからメタンガスが発生しています。(嫌気性発酵)
- ◆ メタンが地球温暖化に与える影響は、二酸化炭素の約 25 倍にもなり、単純に燃やすよりも地球温暖化に悪影響がでます
- ◆ キエーロなどでメタンガスの発生を防止(好気性発酵)するため、スコップや移植ゴテなどで土をよく攪拌して土の中へ空気が良く混ざるようにして下さい。

URL リスト……詳しくは下記の URL を参照下さい。

URL①	https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/temp/an_wld.html
URL②	https://ondankataisaku.env.go.jp/communicator/download?page=2
URL③	https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/2100weather/
URL④	https://ondankataisaku.env.go.jp/communicator/download
URL⑤	https://www.youtube.com/watch?v=2xOOSnk9g7A
URL⑥	https://www.enecho.meti.go.jp/about/special/tokushu/ondankashoene/pariskvotei.html
URL⑦	https://www.env.go.jp/press/files/jp/110087.pdf
URL⑧	https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saiene/renewable/outline/index.html
URL⑨	http://kurashi-saisei.jp/zeh.html
URL⑩	https://www.youtube.com/watch?v=r9KSqLZj2vI
URL⑪	https://www.youtube.com/watch?v=Zsw2TJ006mc
URL⑫	https://www.enecho.meti.go.jp/about/special/johoteikyo/suiso_roadmap.html
URL⑬	https://www.youtube.com/watch?v=k4ipXlr4DQ&list=PL8DA5791682DFE42A&index=2
URL⑭	https://www.youtube.com/watch?v=oIz0EnvAhYg&list=PL8DA5791682DFE42A&index=54
URL⑮	https://www.youtube.com/watch?v=x6SdDMD-rgM&list=PL8DA5791682DFE42A&index=55
URL⑯	https://www.youtube.com/watch?v=PaRimTCJXqQ&list=PL8DA5791682DFE42A&index=56





まちなみと緑の創造部会 ニュース

当部会では、「逗子の自然環境を次世代にどのように伝えるか」をテーマとして活動を続けています。

◆◆名越谷戸でのビオトープの育成◆◆ 2020年9月版

「名越谷戸」は、逗子市の北西部に位置し、国指定史跡、鎌倉七切通の一つ「名越切通」や「まんだら堂」の東に位置する緑地です。谷戸上部に湧水があり、斜面林と平地、ため池が一体となって残る、逗子で唯一の場所です。「名越緑地里山の会」が逗子市の里親制度により、市と協働で保全活動を進めています。

まちなみと緑の創造部会は、この里山の会に参加しています。

名越谷戸には斜面林とため池のほかに、田んぼ、畑、竹林、小川、湿地があり、まちなみと緑の創造部会では、湿地のビオトープの育成管理を行っています。



出典：地理院タイル (<https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html>)

名越緑地周辺の空中写真

WEB（地理院地図）で周辺を見たい方は下の URL をご参照ください。

https://maps.gsi.go.jp/#17/35.307530/139.569234/&base=std&ls=std%7C_ort&blend=0&disp=11&lcd=_ort&vs=c1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f1&d=m

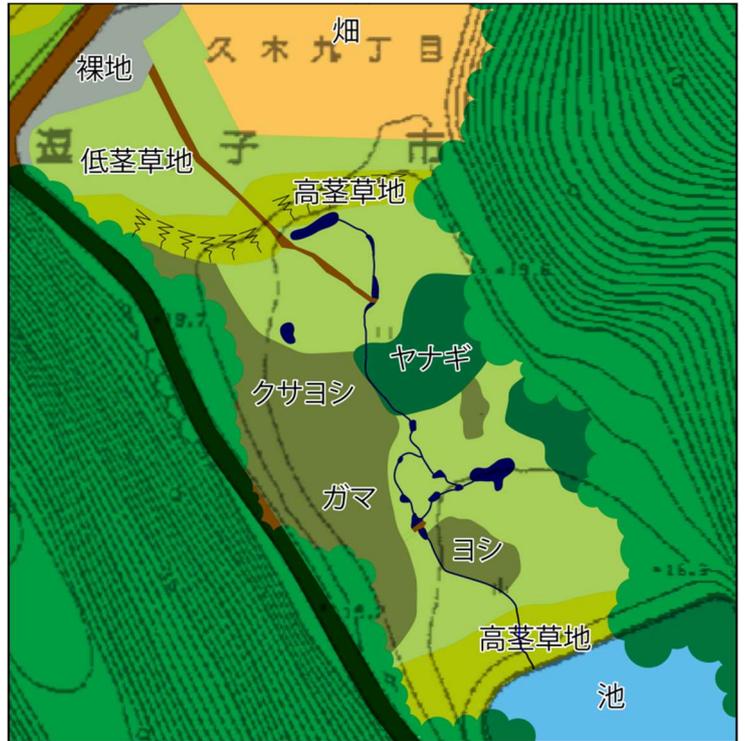
◆ 名越緑地のビオトープの現状

中央に湧水を起源とする小川が流れ、ヨシやガマ、ヤナギがある湿地です。小川ではサワガニやヨシノボリ、ヤゴやカワニナを見ることができます。

もともとは水田でしたが、埋め立てられて現在のようになっています。

活動当初は外来種のセイタカアワダチソウやオオブタクサが大群生していましたが、引抜き作業を地道に繰り返した結果、それらの外来雑草は概ね消滅しました。

それに代わって、こんどは在来種ではありますが、カナムグラやヤブガラシ、ヤブツルアズキやクズなどのつる性の植物が、湿地性の植物であるセリやミゾソバを覆って大群落をつくるようになりました。現在、これらのつる性の植物を極力除去しながら、目標とする湿地に近づけるように、活動しています。



◆ 名越緑地での活動の目標

湿地ゾーンを中心に、かつて里山にいた豊かな生きものを身近に感じられる環境の復元（生物多様性の向上）を目指して、広く市民がふれあえる場とすることを目標としています。



◆ 湿地の生物多様性向上の取り組みの一例

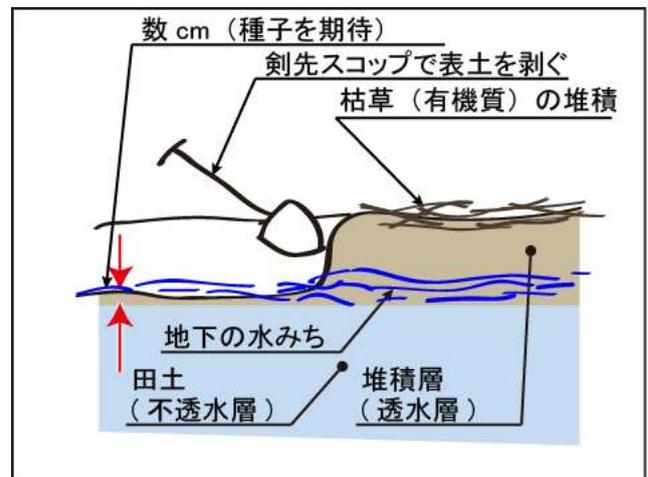
湿地は、上流から土砂が流入して陸化が少しずつ進んでおり、生育する植物の種類が徐々に変わっていきます。現在は、湿地に多い種から、やや乾いた草地に生育する種が増えていくという段階です。

水田が埋め立てられてからおそらく40年近くが経過していますが、埋め立て前の地盤面には昔の郷土的な植物の種子が残っている可能性があります。現在の湿地の状態を維持するだけでなく、かつてあった湿地らしい動植物の復元にもなるように、表土を掘り下げて昔の地盤面を出すような取り組みを行っています。

市内ではあまり見られない湿地性の動植物が生育する場として、なるべく多くの種類が生育できるように育成管理を進めていきます。



掘ると水が出てきます



作業イメージ

(執筆：宮下英之・大塚隆之)



◆◆ナラ枯れ被害 逗子にも◆◆

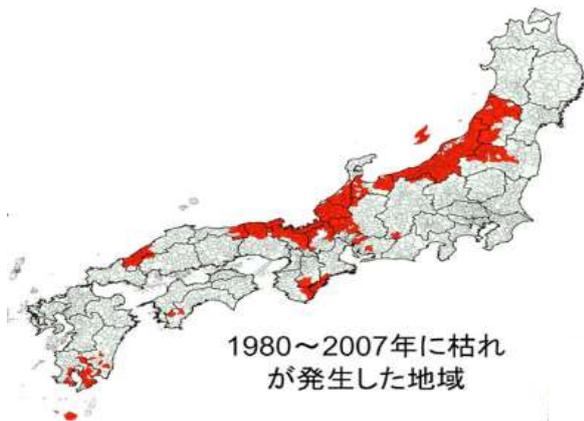
この夏、市内の山は葉が赤く枯れた樹木がそこかしこに現れて、「このまま逗子の林は全滅してしまうのでは？」と不安になったかたもいたかもしれません。

この現象はおもに、ある特定の虫がナラ類などの木の幹に穴をあけて卵を産み付けることによって引き起こされる通称「ナラ枯れ」が原因で気が枯れていることが多く、このナラ枯れ被害は逗子だけではなく、三浦半島全域やその周辺、都心にも拡大しています。



神奈川県内では2017年8月に被害が見られ、その後、逗子市内では2018年7月に最初の被害がみられました。池子の森で、葉が赤茶けた状態のコナラが山の斜面に数か所点々とみられるのを確認したのです。まさか、太平洋側でナラ枯れが？というのが最初の感想でした。というのも、ナラ枯れ被害自体はすでに知られていて、おもに日本海側の地域でミズナラへの被害が問題になっていました(図1)。この被害を引き起こすのが図2のカシノナガキクイムシです。実際、筆者も2007年には日本海側での被害を確認していて、ナラ枯れは大きなミズナラに限定して起こるものだという誤った認識をしていました。

図1 ナラ枯れの発生状況(1980~2007)



(独)森林総合研究所作成チラシより引用

図2 カシノナガキクイムシ



そのような知識で目の前のコナラの被害を目の当たりにしたときに、大きなショックを受けたことは間違いなく、自身の誤った認識の訂正を迫られたものでした。

さて、それから2年が経過し、被害は拡大し続ける一方で、2020年時点での被害はどの程度進行しているのかということを受けて、まちなみと緑の創造部会では8月に有志2名で市内の現況調査を実施しました。すると、被害は市内のほぼ全域でみられ、市内の発生地である池子の森周辺で被害が濃いのが現状で、徐々に周辺に拡大している様子が見え始めました。

では、このまま拡大すると、市内の林は全滅してしまうのか？という不安があると思いますが、わたしたちはそこまでの被害は想定していません。

ナラ枯れを引き起こすカシノナガキクイムシという樹体に穿孔する昆虫がどのような生活史を送っているのかということを見ていくと、その答えが見出せます。

図3 ナラ枯れ被害の分布(逗子市内 2020年8月)

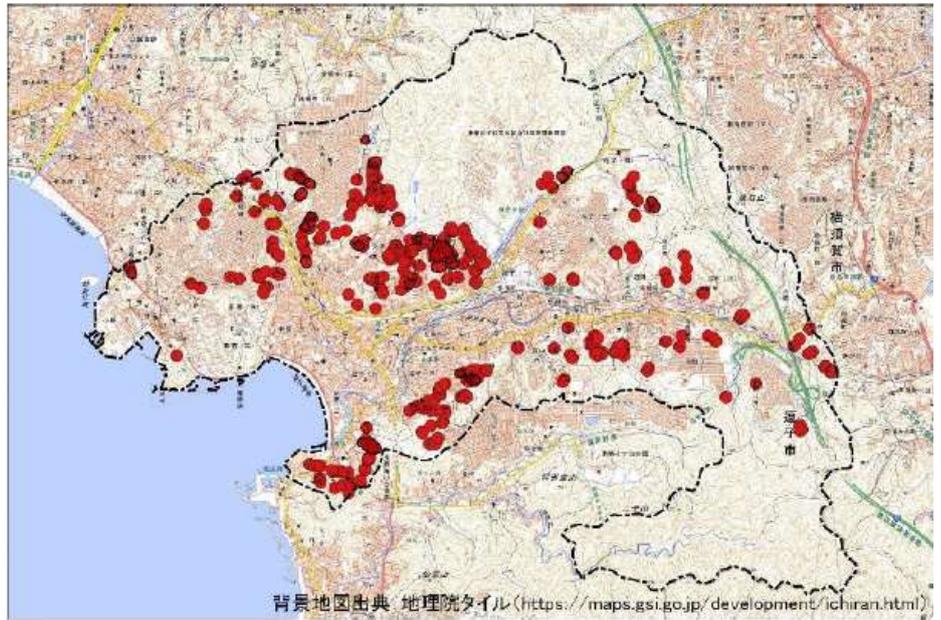
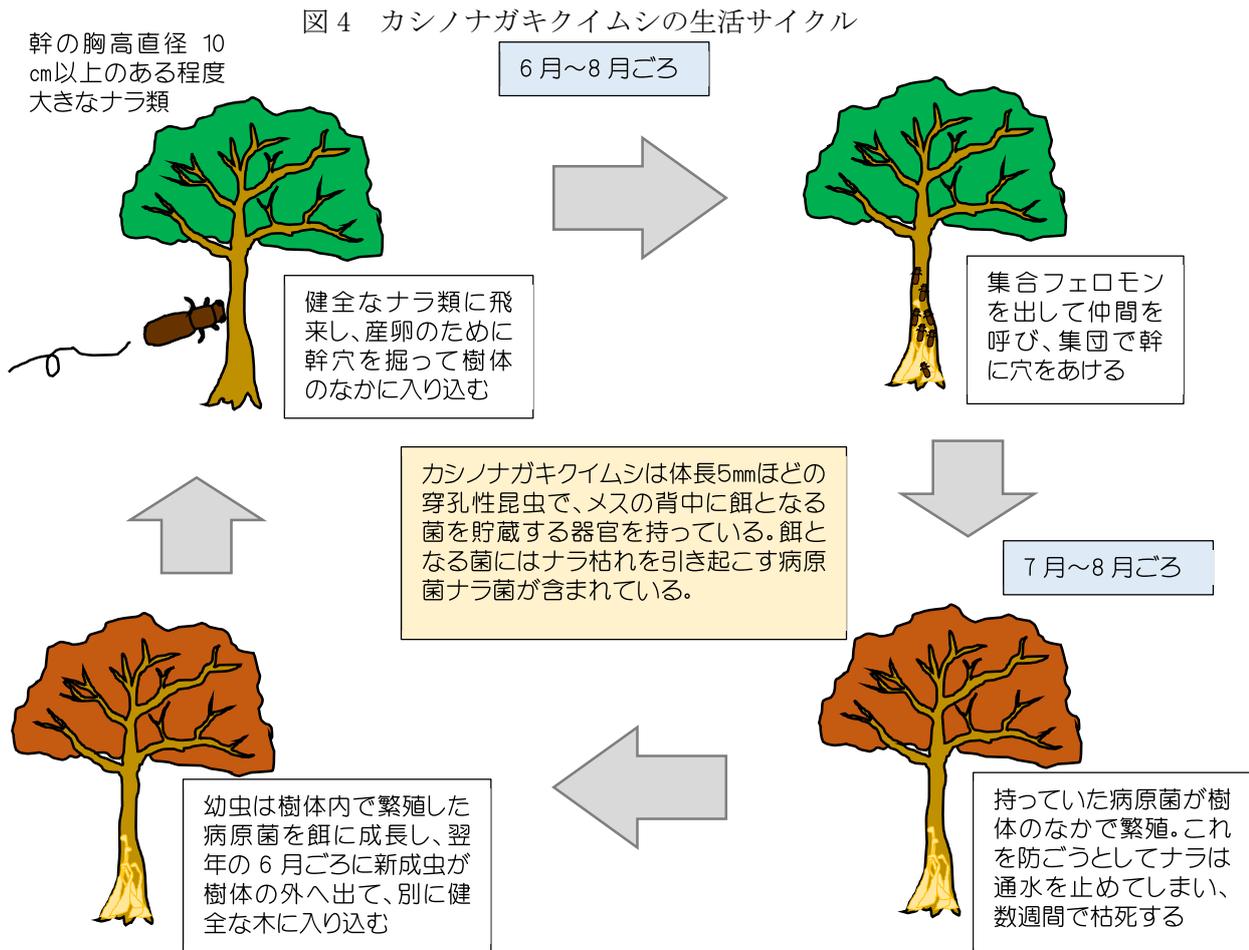


図4にあるとおり、カシノナガキクイムシは胸高直径が概ね10cm以上ある比較的大きなナラの木に取りつ



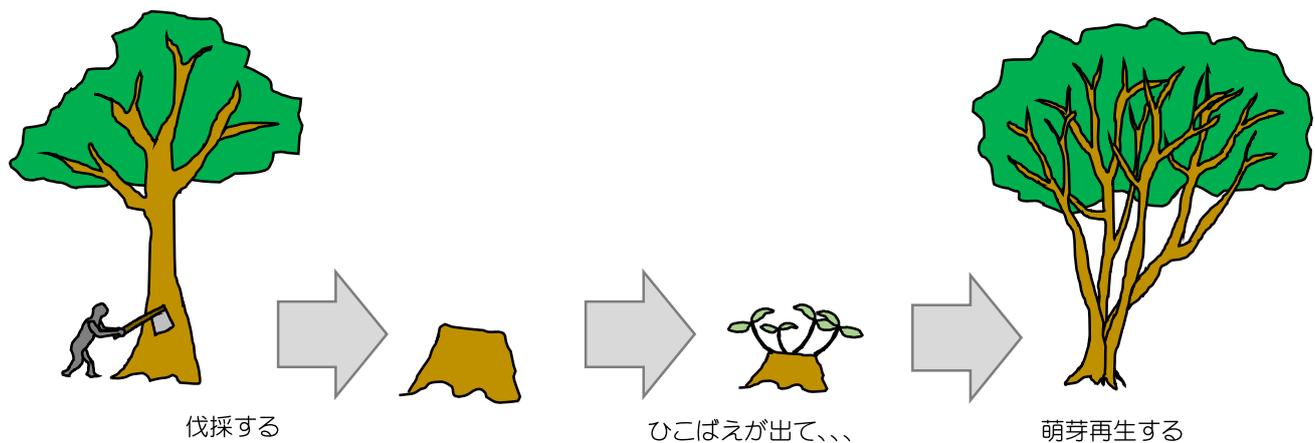
き、幹から穴をあけて卵を産み付けるために樹体のなかに入り込みます。その際にカビの仲間である病原菌を持ち込むので、木はその菌に負けないように侵入されたところを固め、その結果水分通導(すいぶんつうどう: 水分等が根から上方へ通ることを言ます)を阻害して次第に枯れはじめるのです。

カシノナガキクイムシによるナラ類への集中攻撃はマスアタックと呼ばれ、このマスアタックを受けた樹木から枯れていきます。樹体のなかで幼虫を育てるため、カシノナガキクイムシがマスアタックをするにはそれなりの大きさの樹木である必要があります。まだ若くて細いナラ類はそれほどリスクが高くはないと考えています。

細くて若い状態を維持するには、定期的に伐採を繰り返し、萌芽再生(ほうがさいせい)を促すことが方法として挙げられます(図 3)。この方法は、戦後の高度経済成長期まで行なわれていました。燃料をとるため、里山はこのように定期的に伐採を繰り返して維持されてきました。

ところが、燃料革命により薪は使われなくなり、各地の里山は放置され、ナラ類も樹齢が 50 年を超えるようになり壮齢化し、ここにきてカシノナガキクイムシに目をつけられた、というのがストーリーだと思います。

図 5 伐採による萌芽再生



千葉県などでは常緑のマテバシイなどへもまとまった被害報告がありますが、逗子ではいまのところ、被害にあっているのはほとんどがコナラです。

実は、コナラの林は森林の遷移の途中段階にある林です。遷移というのは植物の集団(たとえばコナラ林やケヤキ林)が長い年月を経て別の集団に移り変わっていくことです。遷移が進んでもうこれ以上移り変わらないという状態が極相といい、そのような林を極相林(きょくそうりん)と呼んでいます。逗子の極相林は立地にもよりますが、比較的温暖なこともあり概ね常緑樹のスダジイで構成され、植生学的な単位でヤブコウジ-スダジイ群集と名前が付けられています。

かつてのその昔は、この極相林を伐採して燃料を得ていたことでしょう。ところが、一度極相林を伐採すると、こんどは別の樹木が優勢になり、別の林をつくるのです。それがコナラ林で、このようにおもに人の手が加わって成立する林を二次林と呼んでいます。

今現在、逗子でみられる林は南向き斜面は概ね常緑のスダジイの林で、北向き斜面はコナラやケヤキなどの落葉樹林です。南向き斜面にもコナラはかなりの数が生育しています。南向きの斜面で成長が良いコナラは軒並みナラ枯れの被害にあっています。山の根の林は発生元の池子に隣接しているのも合わせて、被害が著しいです。

図6 尾根を境にした林のタイプの違い



別の見かたをすると、コナラの林はいずれはスダジイの林に置き換わっていきますから、この遷移の進行をカシノナガキクイムシが早めてくれていると捉えることもできます。もちろん、立ち枯れた樹木は倒木の危険性が高まってきますから、いずれ取りのぞかないといけません。

わたしたちの部会では、この動きを注意深く見守っていき、新たな展開があったときは、またお知らせしてまいります。(執筆者：大塚隆之)





ごみ問題部会 ニュース

ごみ問題部会はごみの減量化・資源化をテーマに活動しています。

生ごみは宝だ!! 燃やさない生ごみの処理を!

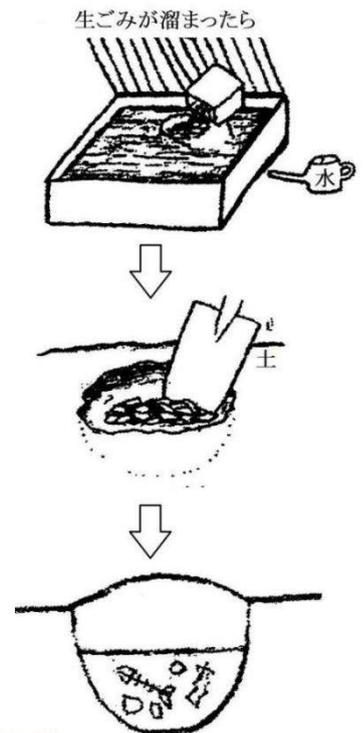
逗子市では2019年までに生ごみは燃やさないで資源化するというのを廃棄物処理基本計画で決めていましたが、実際はご存じの通り実施できませんでした。

90%以上もの水分を含む生ごみを燃やすことは大変なことです。

市ではダイオキシン対策もあり、毎週の炉の火のたちあげのときと、消すときも灯油を燃やして炉の温度を800℃以上に保つという作業をしています。ごみを燃やすために貴重なエネルギーを使わなくてはならないのです。

葉山町との広域ごみ処理で2024年からは葉山町に生ごみ資源化施設を作り、逗子の生ごみもそこで資源化してもらう計画になっているようですが、せめてそれまでも何とか私たち一人一人ができる範囲で生ごみを燃やさない努力をしませんか。勿論食品ロスを失くして生ごみを最小限にすることが第一ですが。

生ごみ処理、資源化の方法をご紹介します。



(1) バクテリア de キューロ

① 準備するもの

- ・ 3～4日生ごみをためておく蓋つきの容器。
- ・ スコップ、バクテリア de キューロ。

② 作業手順

- ・ 生ごみはフタ付容器に3～4日ためる。
小さくすれば分解は早くなる。
- ・ 20cmほどの穴を掘って、生ごみを入れる。
- ・ 上から土をかぶせ生ごみを完全に覆う。
- ・ 埋める場所を変えて、これを繰り返す。
- ・ 一巡した頃には最初のごみは分解されている。



バクテリアdeキューロ

(2) ダンボールコンポスト

① 準備するもの

段ボール箱、基材（もみがら燻炭とココビート）

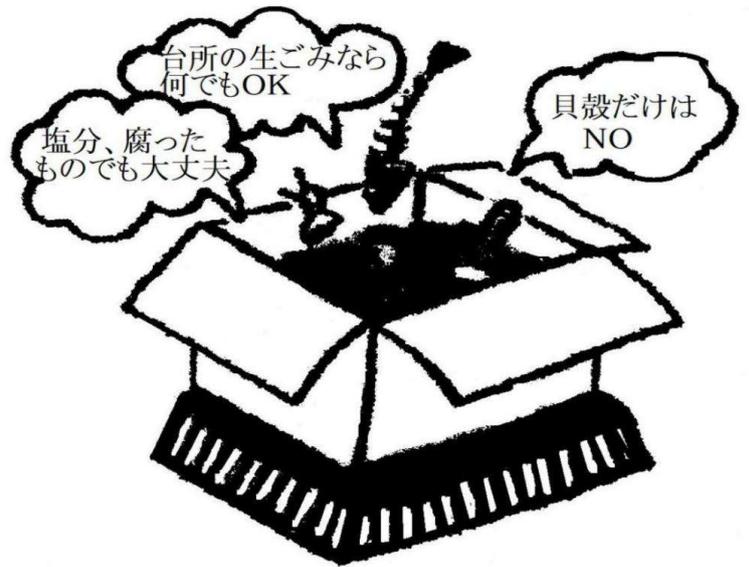
② 作業手順

- ・ タンボール箱に基材を入れる。
- ・ 生ごみを投入して基材と混ぜる。
- ・ 基材をかぶせカバーする。
- ・ 生ごみの投入 300g～800g くらいがやりやすい。



タンボールコンポストの良いところ

- ・匂いが少ない。
- ・水分調節が簡単。
- ・初心者でも失敗がない。
- ・庭がなくてもベランダで、できます。



(3) 密閉容器

①EM用の密閉バケツを使用する。

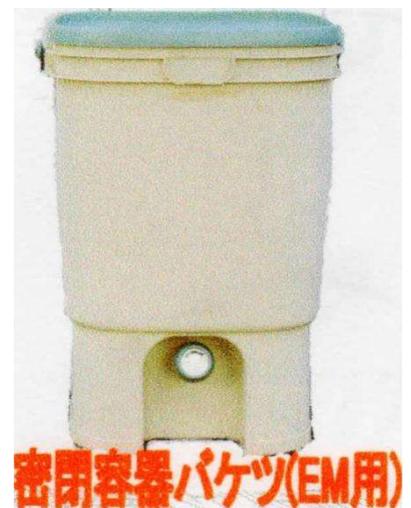
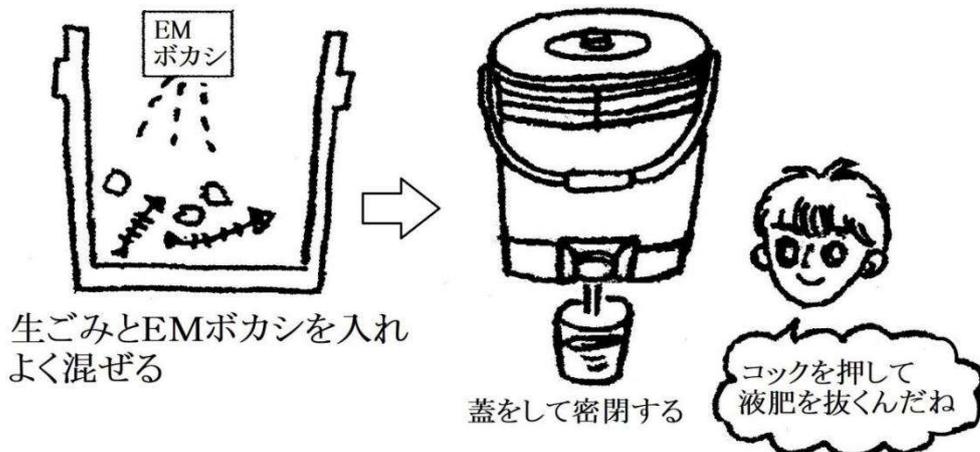
②バケツの底から10センチのところにアミがあり、上から落ちる分解液を受け、ドレンコックを開けると分解液を出せる構造になっている。

③準備するもの

- ・バケツ(密閉蓋付容器)2個
- ・EMボカシ、ビニールシート。

④作業手順

- ・密閉蓋付容器に水切りした生ごみを入れる。
- ・EMボカシを生ごみ1キロに対し20グラム位入れる。
- ・容器をよく振ってEMボカシをまんべんなく混ぜる。
- ・容器の直径より大きめのビニールシートで生ごみを覆い、上からしっかり押しつけて空気を抜き、密閉する。
- ・上記を繰り返し、容器が一杯になったら、一週間くらいそのまましておく。
- ・一週間位したら、畑なら畝と畝の間に入れ、その上に7～8cm程度の土をかける。
庭木の場合は所々に穴を掘って埋める程度でよい。



(4) コンポスト容器

- ①庭とか畑の土が必要で、その一角に設置する。
- ②日当たりや水はけの良い場所に設置するとよい。
- ③約 30 cm くらい土を掘り、容器を 10 cm 程度地中に埋め固定する。
- ④掘った時に出た土は容器の回りに取っておく。

⑤準備するもの

- ・コンポスト容器・スコップ・移植ゴテ
- ・乾いた土

⑥作業手順

- ・生ごみを細かく刻んで、水切りする。
- ・生ごみを容器に入れる。
- ・その上に乾いた土をかぶせる。
- ・半月に 1 回位は中身をかき混ぜて空気を送り込む。



込む。

- ・中身がいっぱいになったら、堆肥化しているところから使用する。
- ・堆肥化してない部分は、土やビニールなどをかぶせて、堆肥化するまでねかせておく。
- ・堆肥化する期間は、およそ 4 ヶ月から半年、黒つぼい色になり、臭いがなくなれば出来上がり。

(5) プランター

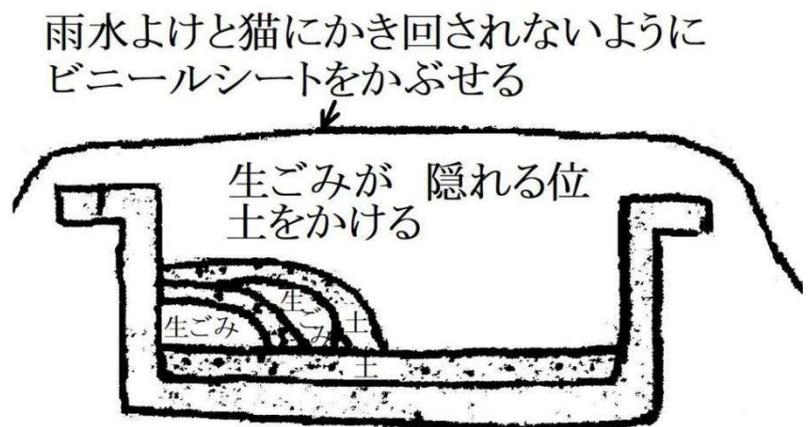
- ①どこでも手に入るプランターを使う。
- ②集合住宅でも出来る。
- ③プランターのスノコの下から空気が入って好気性発酵が促進される。

④準備するもの

- ・プランター 2 個・移植ゴテ
- ・黒土・ビニールシート

⑤作業手順

- ・生ごみを細かく刻んで、水切りする。
- ・プランターの底に土をうすくしいておく。
- ・プランターに生ごみを入れる。
- ・プランターの中で生ごみと土を混ぜて水分調整をする。
- ・プランターの片側によせて積み上げ、上に生ごみが隠れるように土をかける。
- ・ビニールシートをかける。
- ・これを繰り返し、一杯になったら、切り返しながら次のプランターに移す。
- ・堆肥化期間は 1 ~ 2 ヶ月。



(6) トレンチ

①庭とか畑を利用してトレンチ(溝)を掘る。

②トレンチは深さ 30 cm~40 cm。

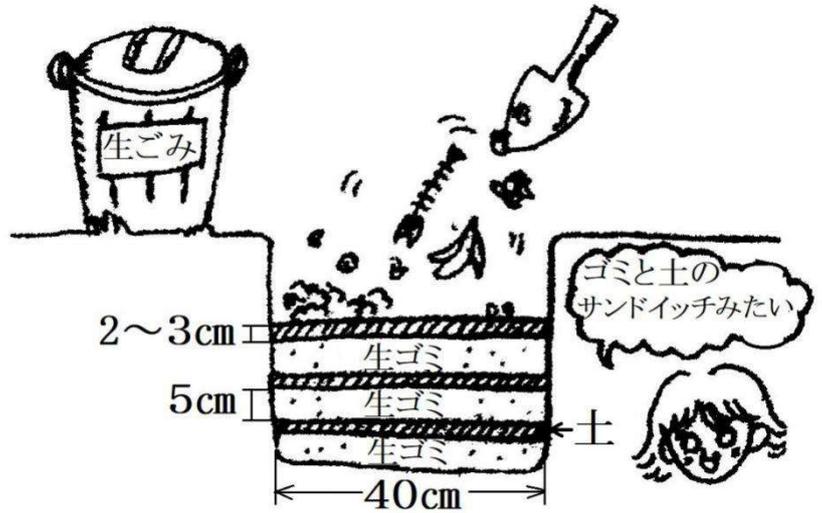
③その中に生ごみを入れ、生ごみと土を交互に、サンドイッチ状に入れる。

④準備するもの

・スコップ・移植ゴテ・ビニールシート

⑤作業手順

- ・生ごみを細かくきざんで、水切りする。
- ・水分を調整する。(土と混ぜて)
- ・土と混合した生ごみを溝に投入する。
- ・生ごみが隠れるくらいに土をかける。
- ・ビニールシートをかける。
- ・堆肥化期間 1~2 ヶ月。



(執筆者：栗飯原瑠里子)